



一中だより

令和8年2月24日

町田市中町1-27-5

TEL 042-722-2420

FAX 042-721-4407

～ 誇れる一中生 ～

校長 風間 茂

1/15(木)～17(土)2泊3日で1年生とスキー移動教室に行っていました。この3日間で体調を崩す人も少なく、初日に怖がっていても最終日には頂上から滑ることができるようになった人もたくさんいました。また、実行委員の生徒の皆さんを中心に、ホテルで学年レクリエーションを実施しました。代表が活躍し、それを学年全体で支える姿に、この1年間の成長を感じました。

2年生は2/6(金)に鎌倉校外学習に行っていました。この活動は、あと約3か月後に迫った修学旅行に備えるもので、計画に沿って全日班行動します。実際には予定していた昼食場所が混雑していて入れなかった班や、はぐれてしまった班もあったようです。そんな様々な問題に適切に対処し、ほぼ全ての班が当初の計画を完遂することができました。事後の報告で不要物(スマートホン等)の所持の問題もありましたが、もうすぐ3年生になる2年生には、大いに期待しております。

3年生は、今、卒業後の進路選択真っ盛りです。先日私立高校の推薦入試で合格した人がわざわざ校長室を訪ねてくれました。私が「おめでとう、進路が決まって良かったですね。」と声を掛けるとその人は「はい、これから一般試験で受験する人たちのためにも、自分のためにも(油断しないで)、毎日の授業に真剣に取り組んでいきます。」と述べていました。3年生は、その多くの人が初めて経験する受験という試練に立ち向かっています。そのとき、学級・学年の同級生を同じ試練に立ち向かう仲間と認識できると、本番でも実力を発揮することができるといわれます。逆に、自分の周囲が敵だらけと認識すると過度の緊張が生まれ、実力を発揮しにくいともいわれます。

自分が多くの仲間にも囲まれていると思えるようになるには、いきなり無理に思い込むことはできません。入学からの毎日の学校生活で、当たり前のことを当たり前に取り組むこと、周囲の仲間にも思いやりの心をもって接することが大切です。「これから受験する人のためにも合格後も真剣に授業を受ける」と述べた3年生とその仲間たちは、凡事を徹底し、仲間を思いやる、正に町田第一中学校の誇れる最上級生です。

★市肢交流会 <わかば学級> 1月22日(木)

1月22日(木)町田市内の肢体不自由学級(町田六小・町田の丘学園・町田一中)の交流会が、町田の丘学園で開催されました。

町田一中は今年度も司会を担当し、立派に務めることができました。学校紹介では、一人ずつの自己紹介に加え、中島みゆきの「糸」を合唱しました。また、「ポッチャ」では、町田の丘学園の中学部と試合を行いました。対戦は白熱し、お互いにナイススローが見られ、結果は堂々の1-1のドローとなりました。お互いに声を掛け合い、交流を深めつつ、楽しむことができました。

市肢交流会「冬のお楽しみ会」

- ①はじめのこぼ 10時0分～
- ②会場校あいさつ
- ③学校・学部自己紹介
- ④ポッチャ(れんしゅう)10時25分～
- ⑤きゅうけい 10時40分～10時55分
- ⑥ポッチャ(しあい)10時55分～
- ⑦参加校あいさつ 11時20分～
- ⑧おわりのこぼ ～11時25分



★スポーツ交流会 <わかば学級> 1月29日(木)

1月29日(木)に町田市内の特別支援学級で連合スポーツ交流会が開催されました。今年度もバスケットボールを行い、各学校で交流を深めました。

今年度は体育館棟の工事のため、なかなか練習の時間を確保することが出来ませんでした。コートと準備を重ねてきました。試合中は、バスを繋いだりシュートを打ったりと、チーム全員で協力し合い、楽しく参加することが出来ました。また、メンバー同士の声掛け、自分の出番以外は仲間の応援を行うなど、一丸となって一生懸命取り組む姿が多く見られました。特に3年生は最後の連合行事になりましたが、この3年間で大きな成長を実感することが



ことができました。この力を今後につなげていくことを願っております。

